

キャリアガイダンスを実施しました

就職準備のスタートアップ企画として、2年生(※一部学部・学科を除く)を対象に「キャリアガイダンス」が開催されました。就職準備とはいつまでに何をするのか、2年生にしておくべきことは何かを知る機会となりました。

－当日の内容－

- ・自己PR・ガクチカの作成について
- ・将来やりたいことの探し方
- ・インターンシップ&キャリアの探し方

－参加者の感想－

- ・今回の企画では企業の検索の仕方や自分の興味のあることなどを適切に知る良い機会となりました。私はまだやりたいことが決まっておらず、将来に対する焦りがありましたが、少しずつでも自分と向き合い自分に合った職業が見つけれられるように頑張りたいです。
- ・就職についてまだ先のことであまり実感が湧いていなかったけれど、今回の企画で意識することができたので良かったです。



内定者インタビュー

教育・心理学部 4年生 Hさん 内定先：名古屋市教育委員会（特別支援学校）

Q：就職先を志望したきっかけは何ですか？

A：妹に障害があるため、昔から特別支援学校のイベントや授業参観に参加をしていました。顔を出すたびに生徒たちのできるが増え、成長していく姿がみられることを嬉しく感じ、またそこに勤める先生方がやりがいをもって働いている姿が印象的であったため、自分も特別支援学校の教員を志しました。名古屋市教育委員会を選んだ理由ですが、教員は子供たちに教える仕事である一方で、子どもたちから学ぶことも多い仕事だと思います。名古屋市教育委員会では、積極的に**研修や教師間の交流**を行っており、子どもたちから与えてもらうばかりでなく、**教員として成長していける環境**があると考えました。

Q：就活の準備について、いつから、どんな対策をしていましたか？

A：本番選考は4年次5月から始まりましたが、準備は3年次の9月頃から、筆記試験の対策を始めました。**自治体によって傾向が異なるため、過去問等を見てどんな問題が出るのか研究**し、志望する自治体に受かるための準備に焦点を絞りました。1月からは友達や先生方に協力いただき、面接対策を行いました。**集団面接のお題は多岐にわたるため、繰り返し練習することで場慣れしておく**ことが大切だと思います。

Q：ずばり、就活準備でやっておいてよかったことを教えてください！

A：**志望自治体のHPをこまめに見る**ということです。「どうして名古屋市なの？」「名古屋市の教育理念は？」という質問を深堀されます。前日に詰め込むのは難しいので、日常的にみて理解しておくことが大切です。名古屋市であれば、特に「**ナゴヤ学びのコンパス**」のページを細かくチェックすることがオススメです！

Q：後輩へアドバイスをお願いします！

A：試験内容の下調べはとっても重要です。自分は周りの友達よりも選考対策に取り掛かる時期が遅かったのですが、しっかりと志望自治体の傾向や特徴を掴んでから対策に取り組んだことで、無駄なく効率的に準備ができたと思います。大学で実施されている面接対策等の講座にはぜひ積極的に早期から参加されることをオススメします。自分は序盤の講座へ参加するタイミングを逃してしまったため、途中から参加しづらく、最後まで対策講座に参加することができませんでした。最後に、この教員採用試験を通して、**就活は個人戦でなくチーム戦の意識が大切だ**と思いました。友達と協力しながら、一緒に教員になるぞ！という気持ちが支えあえ、高めあえる関係に繋がると思います。